



都小だより

読書の楽しみ方いろいろ

校長 山本里香

11月だというのに、10月並みの気温になったり、最高気温が氷点下の真冬日になったり、天気が落ち着かなく、冬の身支度が追い付かないという声も聞こえていましたが、すっかり雪景色の都です。インフルエンザや風邪の流行により、子どもたちが揃わない日もありましたが、今のところ、学校全体の教育活動を止めることなく、12月を迎えられそうです。師走に向け、一層、体調管理に注意を払っていききたいものです。

さて、10月30日から11月17日は、都小学校の読書週間でした。これは、子どもたちが読書の楽しさを実感したり、興味の幅を広げていくための取組です。前期学校評価の児童アンケートでは、「朝読書や読み聞かせなど、読書活動を楽しむことができているか。」の項目で肯定評価94%、学力学習状況調査児童質問紙では、「読書は好きですか。」の項目で肯定評価100%と一定の成果が見られていました。これまで、読書習慣定着の取組として、保護者、地域の皆様にも、読み聞かせの会やブックフェスティバルにご協力をいただいておりますので、小さな地道な取組の大切さを痛感しております。ありがとうございます。ひとりで楽しむ読書だけではなく、互いに楽しみ合う読書も素敵です。



今回の読書週間では、これまで読書をする中でインプットしてきた力をアウトプットすることにも挑戦しました。その中で、特に子どもたちの成長を感じたのは『ビブリオバトル』です。この取組は、令和3年から始めました。当初は、選書や話す内容に戸惑いもみられましたが、3年目となる今年は、高学年が、高校生のビブリオバトルの動画を参考に、伝える内容や話し方などを工夫したり、低・高学年が互いのバトルの様子を見られるように実施するなど、取組が充実しました。その成果でしょうか、子どもたちの振り返りからは、「今まで読んだことのない本の種類だったけど、おもしろそうだったから読んでみたい。」「こんな本もあるって知ることができた。」と率直な意見が聞かれました。

『読書郵便』というのもおもしろい企画です。決まっている相手にお勧めの本を紹介し、読んだ感想をもらいます。私も参加させてもらいましたが、相手のことを思いながら選書したり、どうして薦めてくれたのかななどと考えながらお礼の手紙を書くのは楽しい時間でした。これが習慣化すると、さらに読書の楽しみ方の幅が広がっていくと感じました。

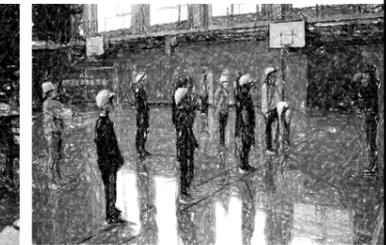
また、読書週間の企画とは別になりますが、1・2年生が余市図書館を訪問しました。司書の方から図書館のきまりや人気のある本についての説明を聞いたり、読み聞かせサークルの方に本を読んでいただきました。学校より広く、蔵書数も多い図書館で本の楽しさを肌で感じ取ったようです。子どもたちが借りてきた本は、ご家族で楽しんでいただけたでしょうか。

12月6日には、ブックフェスティバルを予定しております。持ち帰った本と一緒に読んだり、読書タイムをつくるなど、ご家族皆さんで読書の楽しさを味わってみませんか。ご家庭での読書にまつわるエピソードも聞かせていただけると嬉しいです。

赤井川小との集合学習

11月15日（水）、赤井川小学校との集合学習を行いました。これは、赤井川村へき地・複式教育研究連盟の事業の一環として、毎年実施しています。一時期、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から実施を見合わせていた時期もありましたが、昨年からは通常通り実施しています。

1. 2年生は生活科2時間、3. 4年生は学年ごとの道徳1時間・合同体育1時間、5. 6年生は合同体育1時間・学年ごとの道徳1時間の学習を行いました。生活科では、参観いただきありがとうございました。本村では、学習規律や学習過程を統一させる取組を進め、先生や場所が変わっても、子どもたちがいつも通りに学習に向かうことができるようにしています。今後も、小学校間の連携を深め、子どもたちの学びの質を高めてまいります。



赤井川村文化祭

10月27日（金）に赤井川村文化祭の見学を行いました。文化伝承教室では、「千歯ごき」の使い方を〇〇〇さんから教えてもらい、高学年から一人ずつ体験しました。もみを外すのは思っていた以上に慎重が必要でしたが、上手に作業を進めることができました。

その後、体育館の中の作品を見学し、一つ一つの作品のよさを鑑賞しました。



どさんこ子ども会議

10月25日（水）北海道教育委員会後志教育局が主催した「どさんこ子ども会議INしりべし」に本校6年生2名がZOOMで参加しました。本会議は「児童生徒自身で交流会を進行し、後志のいじめ防止の機運を高める」ことを目標にし、本校児童も管内の学校と交流することでいじめを防止し、全校で仲良く過ごす大切さを再確認しました。

グループ交流では、いじめに対する思いや考えを真狩中・島牧中・小樽未来創造高・寿都高の生徒と話し合いました。次にいじめ防止の各学校の取組について交流し、都小学校では「きらりん」の取組や「十分な話し合い活動を行っていること」等について発表しました。

全体交流では、6つのグループから、話し合った内容について報告し合いました。



読書週間

11月7日(火)8日(水)読書週間の一環として、ビブリオバトルを開催しました。ビブリオバトルは自分の好きな本を一冊紹介して、おもしろそうな本を全員で投票する取組です。7日には1～3年生が紹介し、8日には4～6年生が紹介しました。紹介した本は、絵本から図鑑事典など様々で、子どもたち一人一人の興味や関心が表れていました。投票の結果、1～3年生では〇〇〇さんの「ねぐせのしくみ」、4～6年生では〇〇〇〇さんの「星と星座の物語」が選ばれました。



読書週間の期間、ビブリオバトルだけでなく、教職員からの本の紹介やALTの〇〇先生の読み聞かせも行いました。保護者や地域の皆さんの読み聞かせを含め、子どもたちが一層本に親しみをもち取組を進めていきたいと思ひます。

小中連携公開授業

11月9日(木)本校において、赤井川村教育研究会「小中連携プロジェクト公開授業」を3、4年生で行いました。算数科、3年生は「重さ」4年生は「面積」の授業を村内の教職員に公開しました。



研究協議では、本校の研究内容について研修担当が説明し、「赤井川村教育スタンダード(学習規律・学習過程)」の実践状況と定着の様子、「主体的、対話的で深い学び」の実現に必要な授業のあり方について意見を交流しました。助言者の後志教育局〇〇指導主事からは、多くの指導・助言をいただき、今後の校内研究の一層の充実に励んでいきたいと考えています。

地域公開参観日1日防災学校

11月24日(金)、地域公開参観日1日防災学校を実施しました。これは、本校の目指す「災害から身を守るための防災教育の推進」に関する取組の一つで、保護者や地域の方にご参観いただきありがとうございました。



最初に、地震を想定した避難訓練を行い、村の防災担当者の方からハザードマップについて説明をしていただきました。続いて、1、2年生は「防災カルタ」3、4年生は「防災グッズ」5、6年生は「応急手当・心肺蘇生法」について学習し、給食時間に非常食を試食しました。いつ災害が起こるか分からない中、自分の生命を守るため、主体的に行動ができることを期待しています。

令和5年度

都小カレンダー

曜日	日	月	火	水	木	金	土
月日	3	4	5	6	7	8	9
予定		つくし朝会 カルビー食 育出前授業	ALT	フッ化物洗口 ブックフェス ディバル	B日課 研修日	フッ化物洗口 ALT 読み聞かせの会 スクールカウ ンセラー来校	
バス							
曜日	日	月	火	水	木	金	土
月日	10	11	12	13	14	15	16
予定		B日課 5時間授業 個人懇談①	ALT B日課 5時間授業 個人懇談②	フッ化物洗口 委員会活動	B日課 職員会議	フッ化物洗口 ALT B日課 村教研小中連 携P部会	
バス							
曜日	日	月	火	水	木	金	土
月日	17	18	19	20	21	22	23
予定			ALT 期末清掃①	フッ化物洗口	B日課	フッ化物洗口 3時間授業 2学期終業式 期末清掃②	冬季休業 (～1月16日 (火))
バス							
曜日	日	月	火	水	木	金	土
月日	24/31	25	26	27	28	29	30
予定		弱点克服学 習会①	弱点克服学 習会②	弱点克服学習 会③		学校閉庁日 (～1月5 日(金))	
バス							

下校バス発車時刻

- 【生活目標】
○けじめのある生活をしよう
- 【保健目標】
○風邪、インフルエンザに気をつけよう
- 【給食目標】
○感謝して食べよう

10月号学校だより、スポーツ表彰で〇〇〇〇君スポーツ奨励賞団体陸上が抜けておりました。訂正いたします。
〇〇〇〇 〇〇〇〇さんが11月27日(月)～12月22日(金)教育実習生として本校で学んでいます。